

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	東京都豊島区駒込 2-2-3
園名	駒込第三保育園
法人	社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団

令和6年 12月16日 4歳児対象

1. 活動のテーマ

<テーマ>

・【自然】

<テーマの設定理由>

・都心にありながら広い園庭があり、子ども達も日々自然と植物や昆虫等に関わる姿が多く見られる。日々何気なく触れている【自然】をテーマにし、再度子ども達に自然とは何か？を問いかけ再考し、普段見ている視点を変え、機器を用いて拡大してみることでなぜそのような形になったか？等自然への興味・関心をさらに深めて、発見を楽しめるようにしていきたい。

2. 活動スケジュール

- ・10.11月→身近な(園庭)自然を採取・観察し絵に描いてみる。
- ・12～2月→マイクロスコープを使い肉眼で観察した時との違いを意識し再度絵に描いてみる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・マイクロスコープ・iPadを各テーブル1台(全6台)
- ・花・虫・鉱石の図鑑 各テーブル1冊づつ
- ・画用紙
- ・クレヨン(24色)

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・園庭の自然を各々採取し、マイクロスコープで観察する。
図鑑を近くに置き、気になるものに対してはすぐに調べられるようにした。
肉眼とマイクロスコープでの違いを楽しみ、最後は園庭になっている夏ミカン皮や果肉を皆で観察をし発見を楽しむ。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・「近くで見ると葉っぱにキズがあるよ」
- ・「お花の中って、よくみるとハチの巣みたいだね」
- ・「葉っぱって触っても痛くないのに、なんでギザギザしてるんだろう？」
- ・「白い石の中から、黒い石が生まれているよ！」
- ・「葉っぱってよくみても、海の波みたいだね」
- ・「葉っぱって色々な色が、じゅわじゅわってまぎってる」



5. 振り返り<振り返りによって得た先生の気づき>

マイクロスコープで観察したことで、普段肉眼では確認できないような模様・色の違いに気づく姿が多く見られた。子ども達の気づきの中で発せられた表現(「白い石の中から、黒い石が生まれているよ!」「葉っぱって色々な色が、じゅわじゅわってまぎってる」等)がとても独創的だと感じた。またこのような表現を引き出すことが出来たのは、今回の取り組みを実施したからだと感じた。今後も日々の保育の中に取り入れていき、たくさんの表現を引き出せて行きたいと思う。